

英語科（コミュニケーション英語Ⅱ）学習指導案				
福島県立いわき光洋高等学校 文理科 2年C組 令和4年12月7日（水）第5時限 場所：2-C教室(203教室)				
単元名	WORLD TREK English Communication II（桐原書店） Lesson 7 The Origins of Halloween			
学習指導要領上の位置づけ	（1）ア、イ、ウ			
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィーンの慣習と起源について聞いたり読んだりして、概要を理解することができる。 ・本文で学習した内容について、キーワードを基に要約し、発表することができる。 ・ALTで紹介したい日本の風習や行事について、メモに基づいて発表することができる。 			
取り上げる言語活動	<ul style="list-style-type: none"> ・概要理解についての英問英答 ・本文内容の要約 ・日本の風習や行事についての発表 			
単元設定の理由	<p>（1）教材観</p> <p>本単元は、生徒たちにとって身近な行事であるハロウィーンについての教材である。ハロウィーンは、2,000年前のアイルランドの祭りに起源がある。ケルト暦で大晦日にあたるこの日は、生者の時である夏の終わりと死者の時である冬の始まりを意味し、その時に現れる悪霊から身を守るために仮装をしたとされる。また現在、子供たちが行う“trick or treating”も本来は死者の魂を慰める風習に端を発する。生徒が興味を持って取り組むことができる教材であり、生徒たちの異文化理解を深めたい。また、日本の風習や行事について発表する活動を通して、日本の文化や慣習について再発見する機会にもしたい。</p> <p>（2）生徒観</p> <p>英語力向上のために授業に熱心に取り組む生徒が多く、教科書本文を聞いたり読んだりして概要を理解することは、概ねできる状況にある。「話すこと」については、多くの支援が必要な状況ではあるが、「キーワードやイラスト、写真などを用い、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、情報や考えなどをまとめて発表することができる」（CAN-DOリストの形での学習到達目標「第2学年・話すこと①」）ことを目指し、本単元では、原稿を準備して発表するのではなく、メモに基づいて発表することに挑戦させたい。</p> <p>（3）指導観</p> <p>本単元では、本文の概要理解を図りながら、学習した表現等を用いて話す活動に結び付け、特に「話すこと」を重点的に指導する。本文を聞いたり読んだりして概要を把握する活動では、必要に応じて写真や平易な英文等を提示しながら、内容理解を促す。そして、本文の要約や単元末の発表の際は、生徒が学習した表現を実際に使うことができるよう、本文を繰り返し聞かせたり、音読させたり、題材に関して自分が思ったことを話したりする時間も設けたい。話すことの評価については、本単元では観察とワークシートにより評価する。</p>			
単元の評価規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えやまとめた内容を、積極的に伝えようとしている。 ※CAN-DOリスト(2学年)話すこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたことについて、キーワードを基に要約できる。 ・日本の風習や行事について、内容や構成に注意しながら、メモに基づいて発表することができる。※CAN-DOリスト(2学年)話すこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィーンの起源等について、聞いたり読んだりして、概要を理解することができる。 ※CAN-DOリスト(2学年)聞くこと・読むこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィーンの仮装の目的や起源について理解している。 ・風習や行事を紹介するための表現の使い方を理解している。

◇指導と評価の計画（全 10 時間）

時	主な学習活動	評 価 規 準			
		コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
1	・ Part 1 の新出語句確認、 概要把握、音読活動			・ 聞いたり読んだりして、概要を理解することができる。	・ ハロウィーンの慣習の始まりやシンボルの意味を理解している。
2	・ Part 1 の概要理解を確認する活動、内容の要約	・ まとめた内容を、積極的に伝えようとしている。	・ Part 1 の内容について、キーワード等に基づいて要約することができる。		
3	・ Part 2 の新出語句確認、 概要把握、音読活動			・ 聞いたり読んだりして、概要を理解することができる。	・ ハロウィーンの仮装の目的や起源を理解している。
4	・ Part 2 の概要理解を確認する活動、内容の要約	・ まとめた内容を、積極的に伝えようとしている。	・ Part 2 の内容について、キーワード等に基づいて要約することができる。		
5	・ Part 3 の新出語句確認、 概要把握、音読活動			・ 聞いたり読んだりして、概要を理解することができる。	・ Trick or treating の慣習や起源を理解している。
6	・ Part 3 の概要理解を確認する活動、内容の要約	・ まとめた内容を、積極的に伝えようとしている。	・ Part 3 の内容について、キーワード等に基づいて要約することができる。		
7	・ Part 4 の新出語句確認、 概要把握、音読活動			・ 聞いたり読んだりして、概要を理解することができる。	・ カボチャのちょうちんの起源やその物語を理解している。
8	・ Part 4 の内容理解を確認する活動、内容の要約	・ まとめた内容を、積極的に伝えようとしている。	・ Part 4 の内容について、キーワード等に基づいて要約することができる。		
9	・ Communication Task アメリカの感謝祭についての発表している内容を聞き取る。 ・ 発表に向けての準備			・ アメリカの感謝祭についての発表を聞き、概要を把握することができる。	
10 本時	・ A L T に紹介したい日本の風習や行事について、メモに基づいて表す。	・ まとめた内容を、積極的に伝えようとしている。	・ 内容や構成に注意しながらメモに基づいて、発表することができる。		

◇本時のねらい (第 10 時)

・ A L T に紹介したい日本の風習や行事について、メモに基づいて、発表することができる。

(※CAN-DO リスト(2 学年)話すこと)

◇生徒に示す本時のねらい

・ You can make a presentation about Japanese customs or events for Sarah sensei.

(※CAN-DO リスト(2 学年)話すこと)

◇指導過程

段階	学習内容・活動	時間 (分)	◇指導上の留意点	◆評価規準
導入	<p>1 Small Talk アメリカの感謝祭について、A L T と J T E のやり取りを聞いたり、質問に答えたりする。</p> <p>2 本時のねらいの確認</p>	7	◇ 生徒たちにA L T の「日本の風習や行事について知りたい」という気持ちを伝えることで、活動への動機を高める。	
展開	<p>3 Presentation ① ・ A L T の感謝祭の説明をもう一度聞く。 ・ 各自で発表の練習をする。 ・ グループ 1 で自分の選んだ季節の行事について発表する。 ・ 次の発表に向けてお互いにコメントをする。</p> <p>4 次の発表に向けての準備 ・ グループで出たコメントをクラスで共有する。 ・ さらに必要となる語彙や表現、発表の構成の仕方などについて確認する。 ・ 次の発表に向けて、各自練習する。</p>	10	◇ 行事を説明する際に必要な表現や内容の構成の仕方に意識を向けさせる。 ◇ ワークシートの評価項目について確認し、発表のポイントを押さえさせる。	
	<p>5 Presentation ② ・ 同じ季節を担当するメンバーでグループ 2 に集まり、再度発表する。 ・ 次の発表に向けてお互いにコメントをする。 ・ Best Speaker を選ぶ。</p>	10	◇ 観察で気付いたことにもコメントし、発表の改善を促す。	◆ 自分の考えやまとめた内容を、積極的に伝えようとしている。<行動の観察>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
	<p>6 Presentation ③ ・ グループ 2 の Best Speaker が発表する。 ・ A L T のコメントを聞いたり、質問に答えたりする。</p>	7	◇ 生徒がA L T の質問にうまく答えられない場合は、同じグループ内で助け合ったり、J T E が支援したりする。	◆ 内容や構成に注意しながらメモに基づいて、発表することができる。<行動の観察及びワークシート>【外国語表現の能力】(※CAN-DO リスト(2 学年)話すこと)
	<p>7 活動のまとめ A L T から発表者に対するコメントや本日の感想などを聞く。</p>	3		
まとめ	<p>8 本時の振り返り 本時の学習内容を整理し、CAN-DO リストで、本時のねらいが達成できたかどうかを確認する。</p>	5	◇ 生徒の発表についてコメントし、今後の活動への意欲を高める。	
資料	ワークシート (Communication Task, Today's Review & Comment)			

Lesson 7 Communication Task Worksheet “風習・行事”

Task: You are going to introduce a Japanese event to Sarah sensei. Choose one event from your season and prepare for the presentation.

★まず、紹介したい風習・行事について書き出しましょう。

1. Fill in the blanks for preparation.

Event	
When?	
Where?	
Who joins?	
What do they do?	
Origin	
Comment (サラ先生へのおすすめポイント)	

※Memo

2. 1.の表をもとに発表しましょう。また、発表をお互いに評価しましょう。

Presentation ① (Four seasons in your group → Your season is _____)

No	Name (& season)	①内容(contents)	②発表態度(Attitude)	③流暢さ(fluency)
1		1 2 3	1 2 3	1 2 3
2		1 2 3	1 2 3	1 2 3
3		1 2 3	1 2 3	1 2 3
4		1 2 3	1 2 3	1 2 3

①内容…風習・行事の紹介に必要な情報を説明している

②発表態度…アイコンタクト・声の大きさなど

③流暢さ…スムーズに話せている

→ (1 = もう少し(bad) 2 = まあまあ(so-so) 3 = よい(good))

3. 1の表をもとに発表しましょう。また、発表をお互いに評価しましょう。

Presentation ② Group (Spring / Summer / Fall(Autumn) / Winter)

No	Name (& season)	①内容(contents)	②発表態度(Attitude)	③流暢さ(fluency)
1		1 2 3	1 2 3	1 2 3
2		1 2 3	1 2 3	1 2 3
3		1 2 3	1 2 3	1 2 3
4		1 2 3	1 2 3	1 2 3

The Best Speaker in our group is (_____).

★ Today's review (Lesson 7 / Communication Task) ★

Can-Do Lists	1	2	3
1. サラ先生に伝えたい内容を英語で話すことができた。			
2. 発表態度に気をつけて、話すことができた。			
3. 自分の発表内容をグループメンバーに理解してもらえた。			
4. 先生や友達のアドバイスを基に、発表を改善できた。			

<Your Comment>

Class _____ No. _____ Name _____